

あなたは本当に大丈夫？

『引取報告の間違い事例』

～生きている車を廃車扱いにしないために～



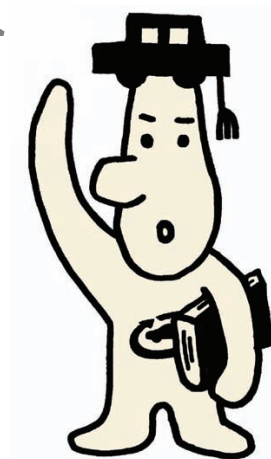
まえがき

日ごろより自動車リサイクルシステムへのご理解ご協力ありがとうございます。
自動車リサイクルシステムは、みなさまのおかげで順調に稼動しています。

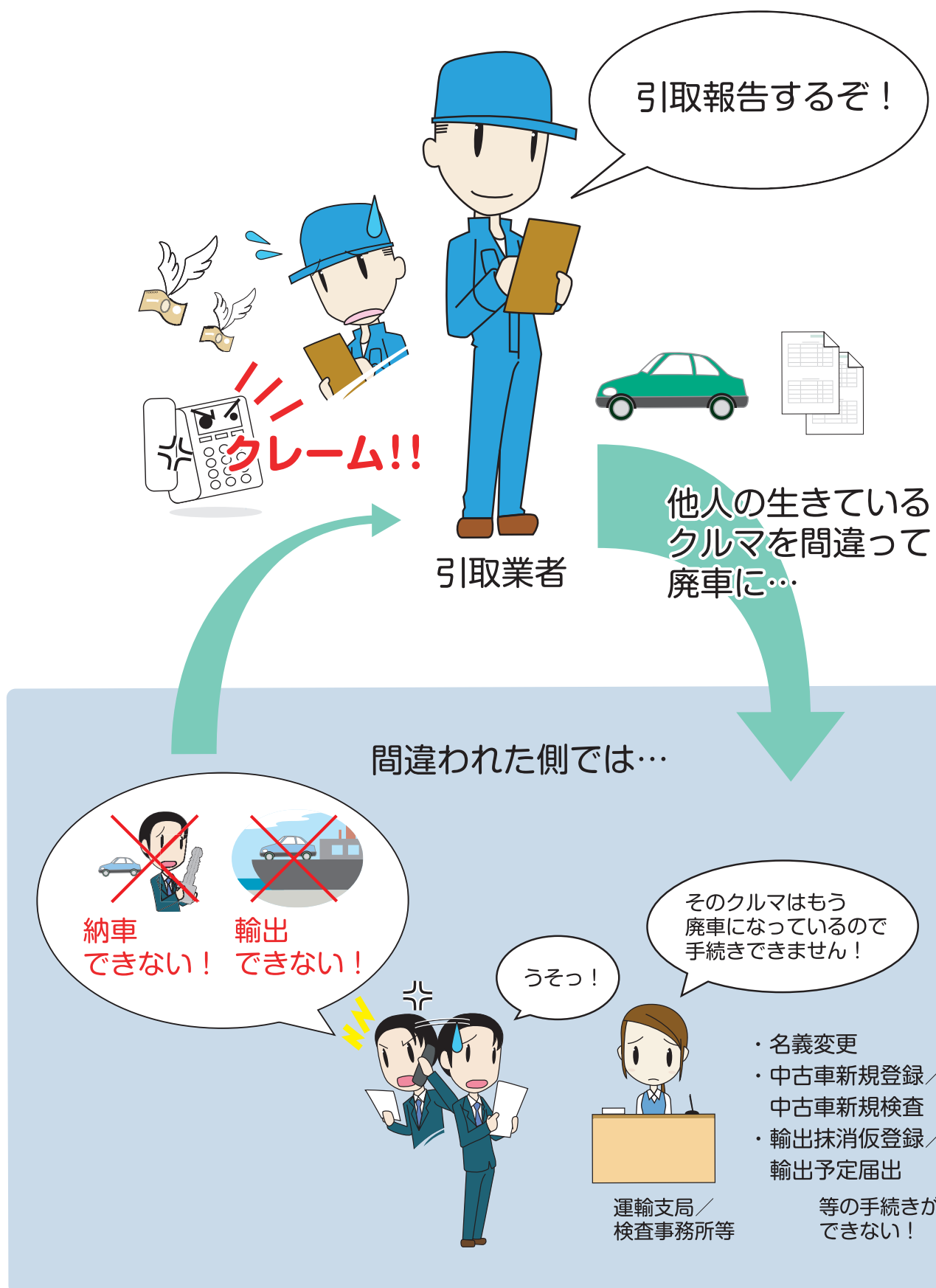
しかし、一方で**間違った引取報告（マニフェストの誤発行）**が
後をたちません。

さらにそのうちの4分の1は、**生きている車が引取報告**されたことで、
名義変更や登録ができない等の被害が発生し、
間違った引取報告を実施した引取業者に対し損害賠償請求
されるケースもあります。

そこで、間違った引取報告により**加害者にならない**ために、この事例集を
作成しました。



引取報告の間違いで起こり得る被害

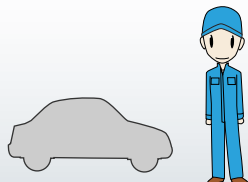


目次

ここに注意！

「廃車の引取～引取報告」の手順に沿って実際にあった事例を紹介します。

引き取る車の入庫前に・・・



【事例1】車が入庫する前に引取報告を行うと、引取報告を間違える危険があります！

… 4P

入庫のときに・・・



【事例2】入庫時に実車と書類の照合を行わないと、引取報告を間違える危険があります！

被害発生件数
第2位

… 5P

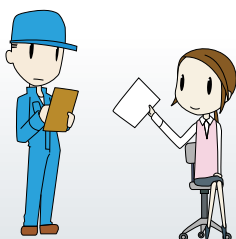
装備（フロン類・エアバッグ類）を確認するときに・・・



【事例3】フロン類・エアバッグ類の装備の有無をリサイクル券等の預託情報をもとに判断すると、引取報告を間違える危険があります！

… 6P

リサイクルシステムの入力担当者へ引き継ぐときに・・・



【事例4】引き取った車の廃車／販売予定車の判断結果を、リサイクルシステムの入力担当者に口頭で伝えると、間違える危険があります！

… 7P

【事例5】引き取った車の廃車／販売予定車の判断結果を書類の分別だけで管理していると、間違える危険があります！

被害発生件数
第3位

… 8P

リサイクルシステムで引取報告をするときに・・・



【事例6】車台番号のみで検索を行った場合、全く関係の無い車の引取報告を行ってしまう危険があります！

被害発生件数
第1位

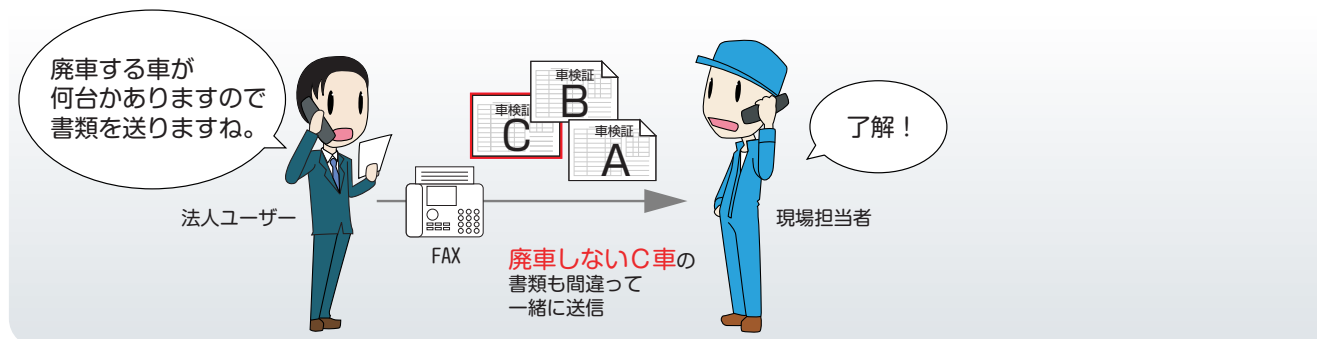
… 9P

【事例7】フロン類・エアバッグ類の装備情報を慎重に確認・入力しないと、引取報告を間違える危険があります！

… 10P

事例1 こんな所に気をつけて！

車が入庫する前に引取報告を行うと、引取報告を間違える危険があります！



■ どうすればいいの？

入庫を待って、実車を確認してから引取報告を行ってください。

引き取っていないのに「引取報告」を行うことは、「虚偽」報告となります。



事例2 こんな所に気をつけて！

入庫時に実車と書類の照合を行わないと、引取報告を間違える危険があります！

A車に、間違って
B車の書類が添付された
状態で入庫



廃車にするA車

車検証
B



現場担当者

添付書類と実車を照合せずに、
そのまま入力担当者へ



現場担当者

これ、引取報告
よろしくね！

車検証
B



入力担当者

了解！

ボク
ちがうのにー！



引き取ってないB車を
間違って引取報告！



B車を
廃車っと

■ どうすればいいの？

車と一緒にもらった書類が本当にその車の書類なのか、
必ず照合してください。

車検証
A



現場担当者

ある事業者では

以前、違う車の書類をもらってしまったことが
あるので、車に打刻されている車台番号と書類
を必ず突き合わせています。

事例3 こんな所に気をつけて！

フロン類・エアバッグ類の装備の有無をリサイクル券等の預託情報をもとに判断すると、引取報告を間違える危険があります！

実車確認せずに…

【A券】 預託証明書 (リサイクル券)		＜＜料金欄＞＞	
リサイクル券番号	1101-1011-0110	シユレターダスト料金	¥7,000
車台番号	AAA111-0110111	エアバッグ類料金	※※※※※
車名	〇〇〇	フロン類料金	¥2,100
		情報管理料金	¥230
		預託金額合計	¥9,330

公益財団法人
自動車リサイクル促進センター
2006年4月1日 発行
事務処理番号: 504-1245879-0

※本券（A券）は車両種別別の車台番号の車両にのみ有効です。
※料金欄で「※※※※※」と表示されている項目は、リサイクル料金が適用されていない状態です。
※廃油及び廃油（廃油）に該当する場合は、リサイクル料金の追加預託が必要です。

エアバッグ
の料金欄
「*****」

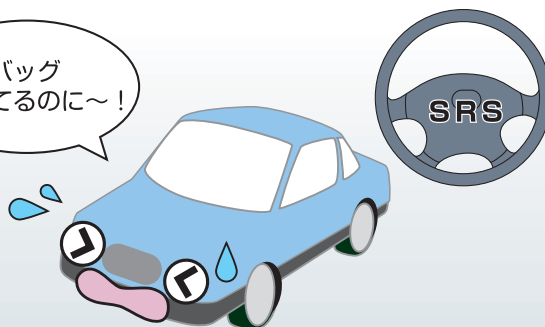
エアバッグは
無し…っと。

ここが間違い！
預託情報だけで
引取報告を実施

入力担当者

実際は…

エアバッグ
ついてるのに～！

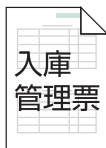


実際の装備と異なる
装備情報で引取報告！

※フロン類・エアバッグ類は
後付け装備があるため、
引取時にご注意ください。

どうすればいいの？

フロン類・エアバッグ類の装備の有無は
必ず実車で確認してください。



※付録参照



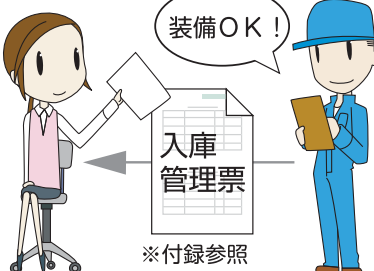
担当者

ある中古車販売店では

リサイクル券の預託内容とは別に、
必ず実車の装備を確認しています。
その装備情報を「入庫管理票」に記入して、
全車に投入しています！

さらに搬出時

搬出時にも装備を確認してもらうことで
間違いがあったらすぐに気がつきます。



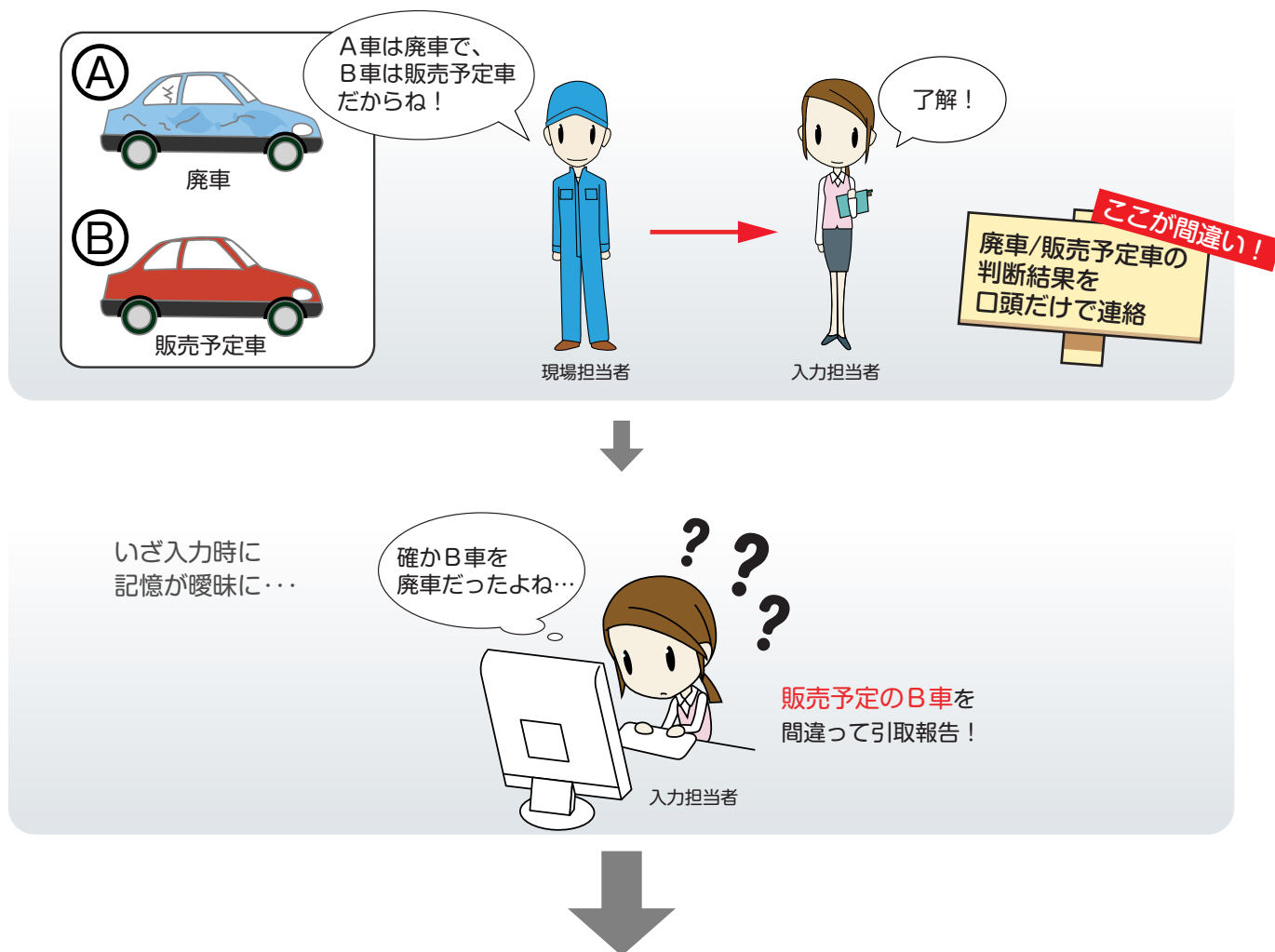
入力担当者

解体業者(後工程)

※付録参照

事例4 こんな所に気をつけて！

引き取った車の廃車/販売予定車の判断結果を、リサイクルシステムの入力担当者に口頭で伝えたと、間違える危険があります！

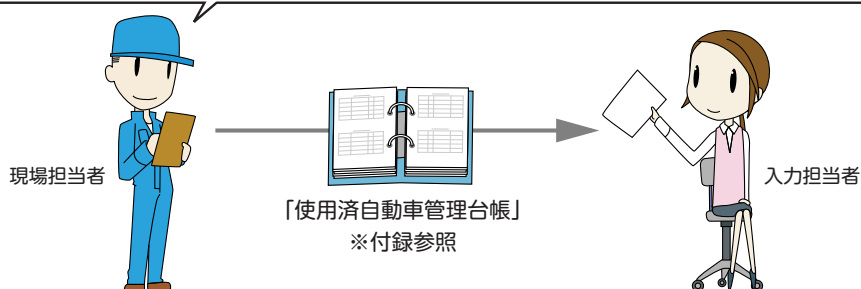


■ どうすればいいの？

引取報告すべき車がどれか、入力担当者に書面等で
確実に伝えてください。

ある中古車販売店では

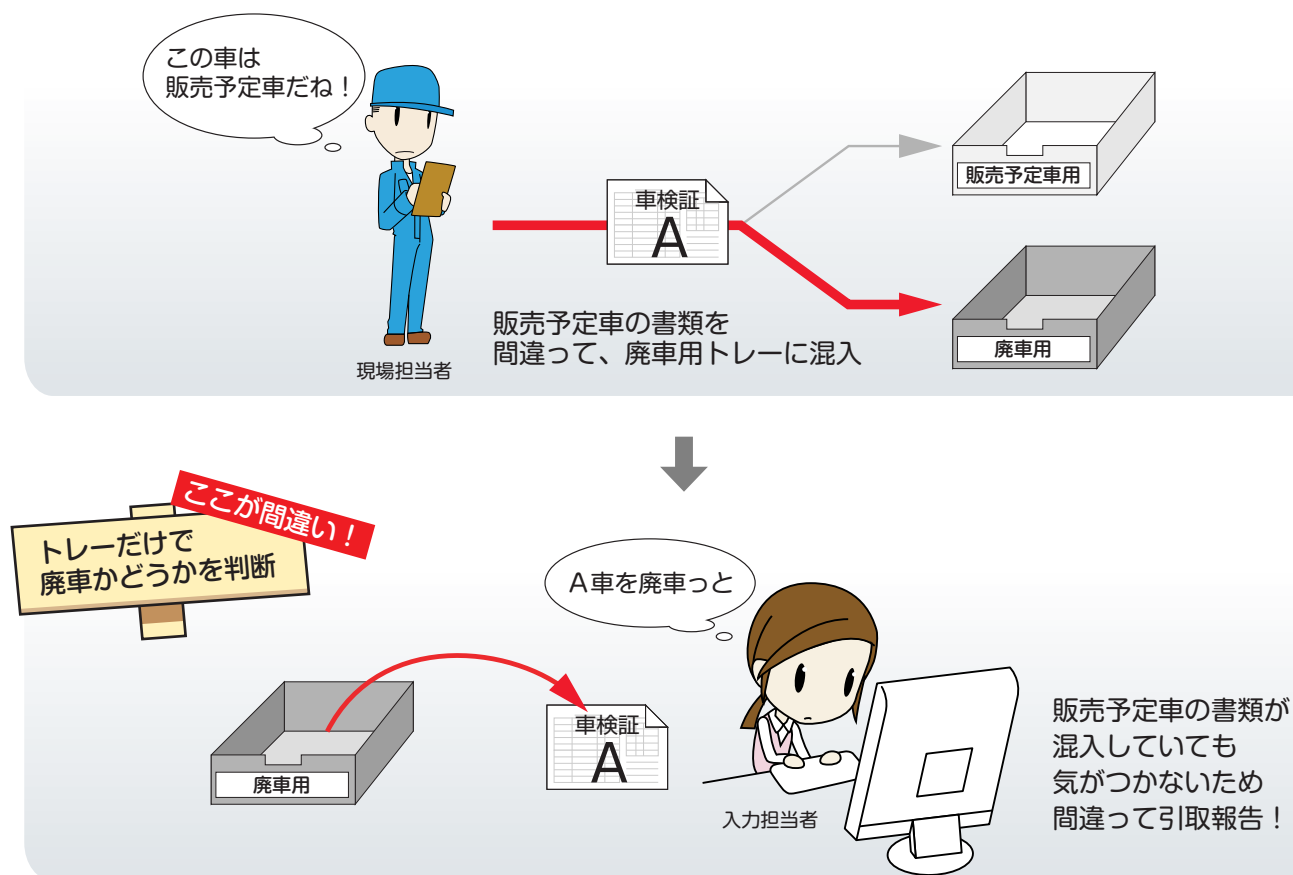
「使用済自動車」が入庫したら、必ず「入庫管理票」と「使用済自動車管理台帳」に記入しています。台帳を基に引取報告の入力をさせているので、間違えて「販売予定車」の引取報告をすることはありません。



事例5

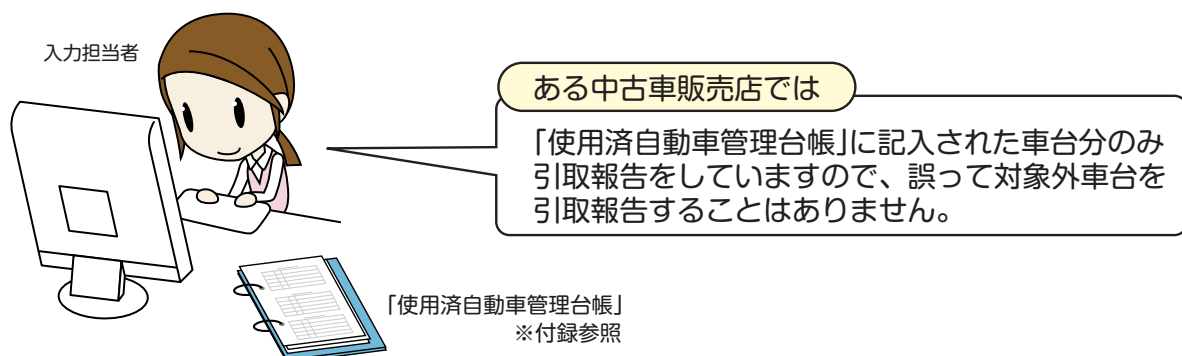
こんな所に気をつけて！

引き取った車の廃車/販売予定車の判断結果を書類の
分別だけで管理していると、間違える危険があります！



■ どうすればいいの？

引取報告すべき車の書類がどれか、
管理票等で確実に判断できるようにしてください。

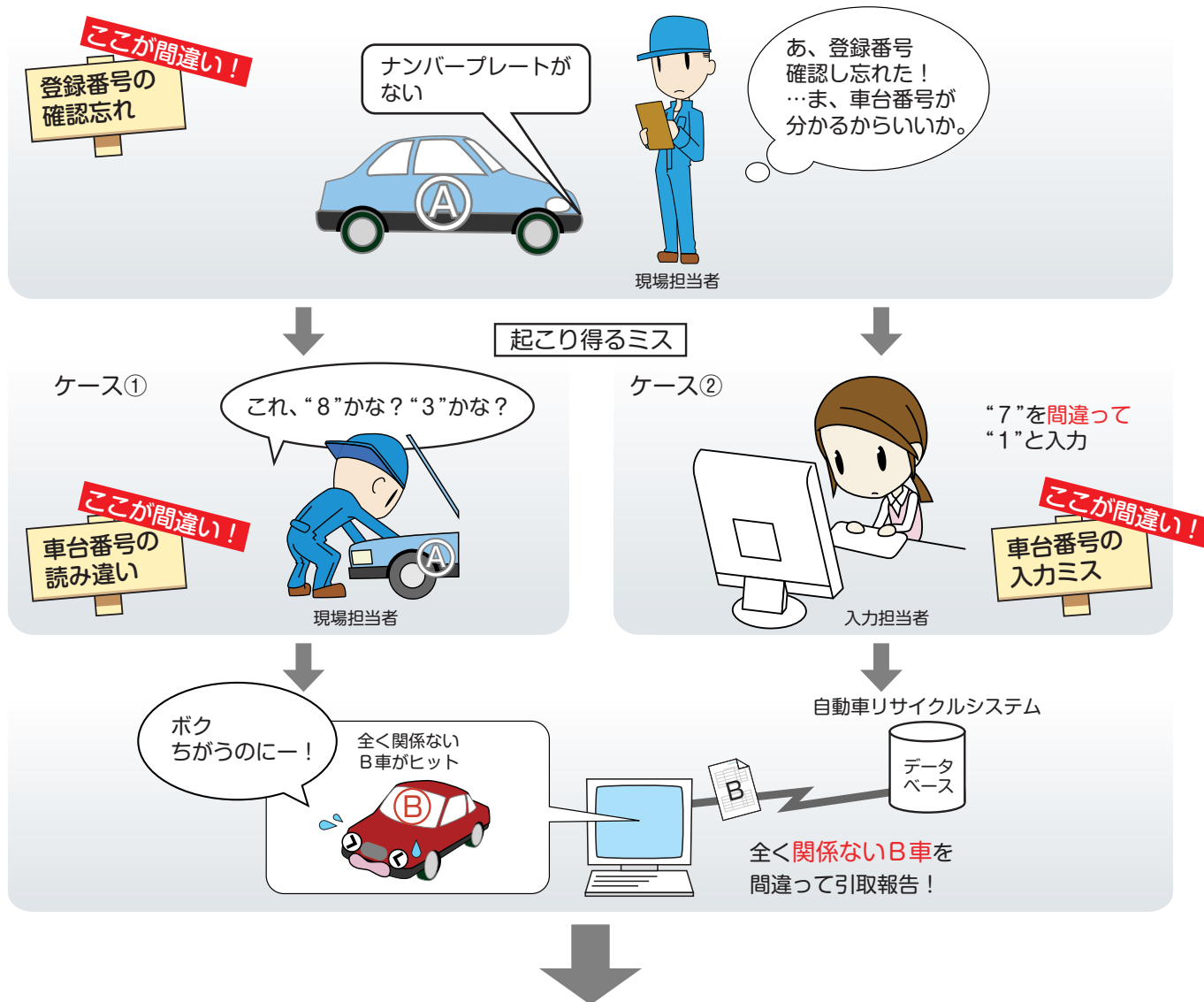


被害発生件数
第1位

事例6

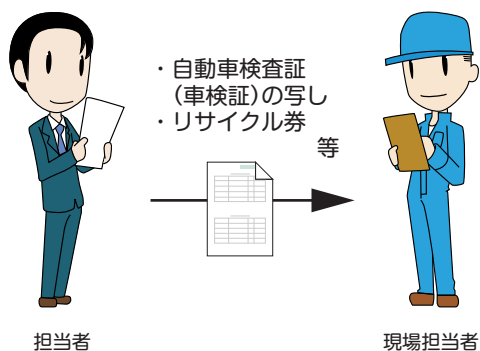
こんな所に気をつけて！

車台番号のみで検索を行った場合、
全く関係の無い車の引取報告を行ってしまう危険があります！



どうすればいいの？

登録番号等と車台番号の組み合わせで検索を行ってください。



車台番号だけの検索(単一情報検索)は読み取り間違い等、他人の車の引取報告をしてしまうリスクがあるので、廃車の依頼を受けた時に登録番号等を必ず確認して検索を行ってください。

※未登録車等、やむを得ず「単一情報検索」を使用する際は、細心の注意を払って車台番号を読み取り、間違いのないように報告してください。また、引取報告後は、報告内容を確認できるように石刷り等を残しておくことをお奨めします。

車台番号の全桁がはっきり見えない場合は、料金設定をする必要があるのでコンタクトセンターへお問い合わせください。 TEL: 050-3786-7755

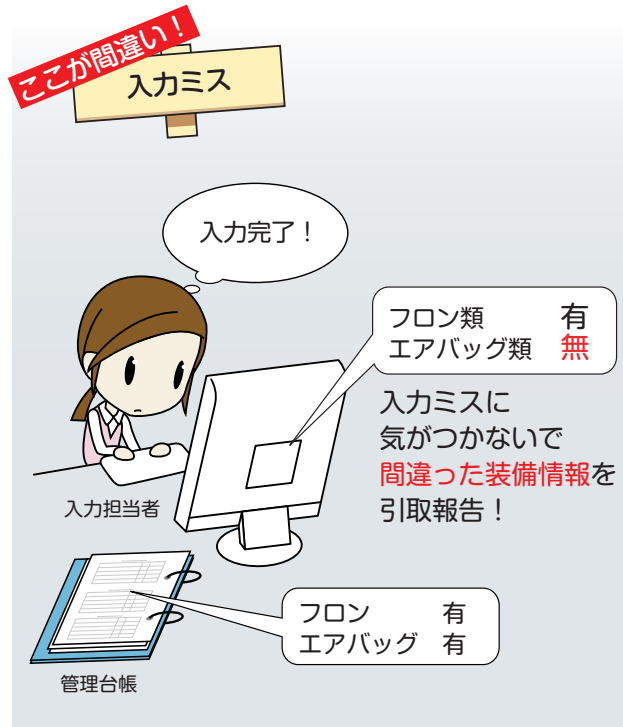
事例7 こんな所に気をつけて！

フロン類・エアバッグ類の装備情報を慎重に確認・入力しないと、引取報告を間違える危険があります！

ケース①



ケース②



どうすればいいの？

フロン類・エアバッグ類の装備確認・入力作業は慎重に！

引取時 > 預託確認 > 引取車両の実車装備情報入力 (KNFS0030)

事業所コード 222022202209
事業所名 東京販売(株)
事業所名 東京販売(株) 東京営業所

メニューに戻る 画面印刷 ヘルプ

1. 車両情報

車台番号	AA11-011011	車両区分	登録自動車
登録番号/車両番号	品川 550 お 9999	リサイクル券番号	1101-011-0110

2. 車両実車装備情報

必ず入力してください。
車両装備を実車を確認して、入力後「確定」ボタンを押してください。

フロン類	☐ 有 ☐ 無
エアバッグ類	☐ 有 ☐ 無

3. 乗装体区分

乗装体判定の参考情報です。

乗装体区分	04 : 乗装物がリサイクル料金に含まれているかどうか不明。マニ
-------	----------------------------------

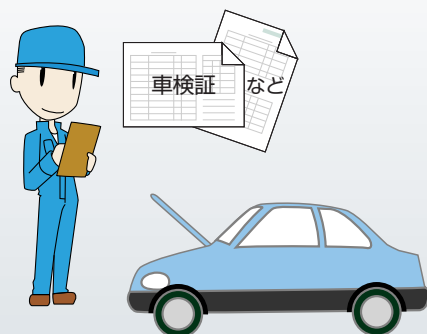
戻る 確定 ログアウト

装備情報の入力ミスが多発しています！
慎重に確認して入力してください。

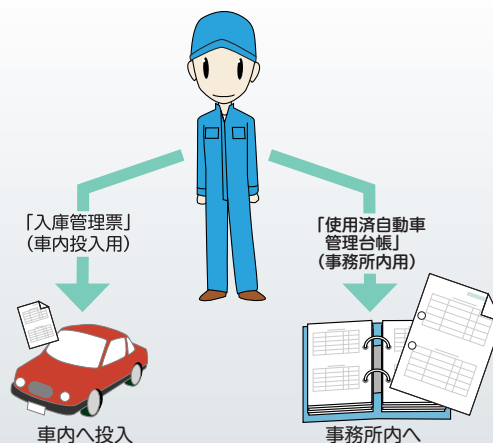
付録1 間違えないための業務の流れ

1 使用済自動車が入庫したら…

実車の車台番号と書類を付き合わせて確認。



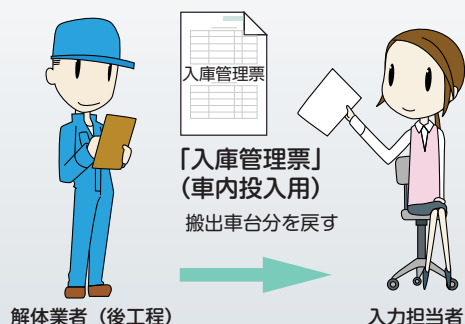
2 管理票・台帳の記入



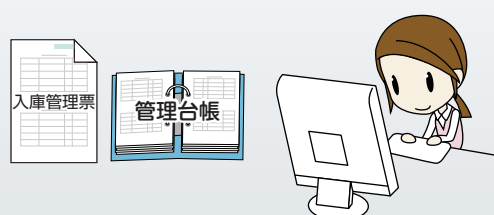
3 「使用済自動車管理台帳」を見ながら引取報告をする。台帳内の「引取報告」に☑チェック。



4 搬出時、車内の「入庫管理票」と実車台の情報（車台番号・装備等）をチェックしてもらい、搬出車台分の「入庫管理票」を戻してもらう。



5 「入庫管理票」と「使用済自動車管理台帳」をつき合わせながら引渡報告をする。台帳内の「引渡報告」に☑チェック。「入庫管理票」は別途保管。



6 毎月、入力内容に間違いが無いか前月分をチェック。リサイクルシステムから前月分の引取・引渡報告リストをダウンロード※して管理台帳の内容と相違が無いか確認。



※リサイクルシステムメニューの「使用済自動車に関する移動報告状況の閲覧」からダウンロードできます。

付録2

記入例1

業務実態に合わせて内容を作り変えたうえでご利用ください。

入庫管理票 （解体車内投入用）

項目	内容	備考
担当者	山田 太郎	
入庫日	H 2 0 / 6 / 9	
車種名	JARC1800GT	
色	紺	
型式	AA111	
車台番号	AA111-0110111	
フロン類	HFC ・ CFC ・ 無	
エアバッグ類	エアバッグ	有 ・ 無
	シートベルト プリテンショナー	有 ・ 無

付録3

記入例2

業務実態に合わせて内容を作り変えたうえでご利用ください。

使用済自動車管理台帳

No

	入庫日	担当	車種名	登録番号／車両番号 (リサイクル券番号)	車台番号	フロン類	エアバッグ類	最終所有者 (依頼者)	引取 報告	引渡 報告	搬出日
1	6/9	山田	JARC1800GT	品川300あ9999	AA111-0110111	HFC CFC 無	有 無	佐藤太郎	☒	☒	6/12
2	/					HFC・CFC・無	有・無		☐	☐	/
3	/					HFC・CFC・無	有・無		☐	☐	/
4	/					HFC・CFC・無	有・無		☐	☐	/
5	/					HFC・CFC・無	有・無		☐	☐	/
6	/					HFC・CFC・無	有・無		☐	☐	/
7	/					HFC・CFC・無	有・無		☐	☐	/
8	/					HFC・CFC・無	有・無		☐	☐	/
9	/					HFC・CFC・無	有・無		☐	☐	/
10	/					HFC・CFC・無	有・無		☐	☐	/

入庫管理票 （解体車内投入用）

項目		内容	備考
担当者			
入庫日			
車種名			
色			
型式			
車台番号			
フロン類		HFC ・ CFC ・ 無	
エアバッグ類	エアバッグ	有 ・ 無	
	シートベルト プリテンショナー	有 ・ 無	

使用済自動車管理台帳

No.

	入庫日	担当	車種名	登録番号／車両番号 (リサイクル券番号)	車台番号	フロン類	エアバッグ類	最終所有者 (依頼者)	引取 報告	引渡 報告	搬出日
1	/					HFC・CFC・無	有・無		☐	☐	/
2	/					HFC・CFC・無	有・無		☐	☐	/
3	/					HFC・CFC・無	有・無		☐	☐	/
4	/					HFC・CFC・無	有・無		☐	☐	/
5	/					HFC・CFC・無	有・無		☐	☐	/
6	/					HFC・CFC・無	有・無		☐	☐	/
7	/					HFC・CFC・無	有・無		☐	☐	/
8	/					HFC・CFC・無	有・無		☐	☐	/
9	/					HFC・CFC・無	有・無		☐	☐	/
10	/					HFC・CFC・無	有・無		☐	☐	/
11	/					HFC・CFC・無	有・無		☐	☐	/
12	/					HFC・CFC・無	有・無		☐	☐	/
13	/					HFC・CFC・無	有・無		☐	☐	/
14	/					HFC・CFC・無	有・無		☐	☐	/
15	/					HFC・CFC・無	有・無		☐	☐	/
16	/					HFC・CFC・無	有・無		☐	☐	/
17	/					HFC・CFC・無	有・無		☐	☐	/
18	/					HFC・CFC・無	有・無		☐	☐	/
19	/					HFC・CFC・無	有・無		☐	☐	/
20	/					HFC・CFC・無	有・無		☐	☐	/



加害者にならないためには、事業者自身で引取報告を間違えない
という意識をもって業務を実施していただくことが重要です。

【お知らせ】



引取報告されていた車両について、その所有者から問合せがあった場合、自動車リサイクルコンタクトセンターから引取業者へご連絡いたします。

第三者に迷惑がかかっている場合は急を要するため、速やかに事実確認をしてください。



一般の方でもインターネットで移動報告の状況を確認できる機能がありますので、引取業者に直接問合せが入ることがあります。

【自動車リサイクルシステムの取組み】

自動車リサイクルシステムでは、引取報告の間違いが発生しないように、次のような取組みを実施しています。



車両を検索する際に、車台番号だけでなく、必ず登録番号／車両番号またはリサイクル券番号と組み合わせて検索するようにお願いしており、システム上でも注意喚起の文章を表示しています。



実際に間違った引取報告を行った引取業者に、間違えない業務の取回しを要請しています。



万が一、間違った引取報告を行ってしまったら…

⇒すみやかに自動車リサイクルコンタクトセンターに電話でご
連絡ください。

【自動車リサイクルシステムに関するお問合せ先】
自動車リサイクルコンタクトセンター

TEL : 050-3786-7755

受付時間 9:00～18:00 (土日祝日・年末年始等を除く)